

# 消防年報



射 水 市 消 防 本 部

[富 山 県]

平成 2 4 年 刊 行

# 射水市民憲章

射水市は、雄雄しい立山を東に仰ぐ富山県のほぼ中央に位置しています。

「いみず」という地名は、わが国最古の歌集「万葉集」の中にもすでに表われています。

わたしたち市民は、この風土と歴史、輝かしい文化と産業を、誇りと責任をもって未来へと引き継ぎ、一人ひとりが豊かに、よく生きるまちをつくりあげるため、ここにこの市民憲章を定めます。

一 まもろう

海、川、野そして里山に生命あふれるまち

一 育てよう

心身ともに健やかで明るく潤いのある家庭を築くまち

一 生みだそう

学びと勤労に励み安らぎとにぎわいのあるまち

一 創りだそう

文化を受け継ぎ産業をさかんにし豊かで活力のあるまち

一 深めよう

世界に開かれた人の和のゆき交うまち

平成十九年一月一日制定

射水市民の歌

水きららかに街を射して

作詩 村田さち子

一 果てしなく 広がる

いみず野の キャンパス

描かれた夢は 流れになり

水きららかに 街を射して

日本海へ

この街を歩くだけで

心湧きたつ

かけがえない ふるさと

二 いみず野に さざめく

幸せの コーラス

それぞれの折り 響き合い

歌きららかに 風と流れ

あいの風に

この街で生れ育ち

君に出会えた

かけがえない ふるさと

きららかな きららかな ふるさと ああー

平成十九年三月三十一日 制定

## はじめに

平成17年11月1日に新湊市・小杉町・大門町・大島町・下村が合併し<sup>いみず</sup>射水市となりました。

この年報は、射水市消防の現況と平成23年(度)中の消防行政に関する実態を統計的に収録し、今後の参考とするとともに、射水市消防を広く一般的に紹介することを目的として編集しました。

なお、諸表については、表の上部にそれぞれ記載した年月日をもって作成してあります。

この年報が消防機関はもとより、広く関係各位に利用され、消防行政の推進のための参考資料となれば幸いと存じます。

平成24年6月

射 水 市 消 防 本 部

# 目 次

## ○射水市消防ミニ概要

### 総 括 編

- 1 射水市の概況
  - (1) 位置及び面積 .....1
  - (2) 市域の変遷及び人口の推移 .....2
  - (3) 一般会計予算額と消防予算額との比較 .....2
  - (4) 消防予算額と人口関係 .....2
- 2 射水市消防の誕生
  - (1) 消防の起源 .....2

### 総 務 編

- 1 組 織
  - (1) 組織図 .....3
  - (2) 消防力の整備指針と現有 .....3
  - (3) 消防庁舎 .....4～5
  - (4) 事務分掌 .....6～8
  - (5) 消防相互応援協定の状況 .....9
- 2 人 事
  - (1) 職員配置状況 .....10
  - (2) 階級別年齢状況 .....11
  - (3) 階級別勤続年数状況 .....11
  - (4) 特殊技能資格取得状況 .....12
  - (5) 諸手当状況 .....12
  - (6) 消防関係表彰状況 .....13
  - (7) 教養・研修状況 .....13
- 3 通 信
  - (1) 無線局の現況 .....14～15
  - (2) 通信施設系統図 .....16
  - (3) 119番着信状況 .....17
  - (4) 消防テレホンガイド利用状況 .....17
  - (5) 最近5年間災害着信状況 .....17
  - (6) 火災警報・注意報発令状況 .....17

### 予 防 編

- 1 防火対象物
  - (1) 防火対象物の状況 .....18
  - (2) 予防査察と防火管理の状況 .....19
  - (3) 消防用設備等の設置状況 .....20
  - (4) 建築同意事務処理件数 .....21
  - (5) 予防関係届出状況 .....21
- 2 危険物
  - (1) 危険物施設状況 .....22
  - (2) 危険物規制事務の状況 .....23
  - (3) 危険物施設別法規制 .....24
- 3 広 報
  - (1) 広報活動状況 .....25
  - (2) 住宅防火診断の結果 .....25

## 警 防 編

1 消防機関の出動	
(1) 災害等出動状況	26
2 施設	
(1) 特殊資器材の保有状況	27
(2) 消防水利の現況	28

## 統 計 編

1 火災統計	
(1) 最近5年間の火災概要	29
(2) 平成21年中の火災概要	30
(3) 火災の発生状況	31
(4) 火災による死傷者状況	32
2 救急統計	
(1) 最近5年間の救急概要	33
(2) 平成21年中の救急概要	34
(3) 医療機関別搬送人員状況	35
(4) 救急隊員の行った応急処置状況	36
3 応急手当普及啓発	
(1) 最近5年間の救命講習受講者数	37
(2) 対象者別受講状況	37
(3) 修了証交付状況	37
4 救助統計	
(1) 最近5年間の救助概要	38
(2) 事故種別救助活動状況	38

## 消 防 団 編

1 組織図	39
2 階級別年齢状況	40
3 報酬・手当状況	41
4 在職年数状況	41
5 消防団員の職業構成及び就業形態別の状況	41

## 自 主 防 災 組 織 編

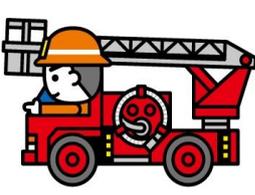
1 射水市危険物安全協会の現状	42
(1) 会員数	42
(2) 活動概要	42
2 防火推進員会の現況	
(1) 会員数	42
(2) 活動概要	42
3 私設消防団等の現況	43
4 消防クラブの現況	
(1) 幼年消防クラブ	44
(2) 少年消防クラブ	44
5 婦人防火クラブの現況	45

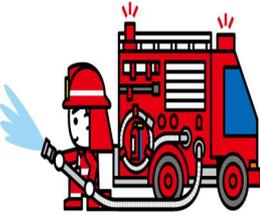
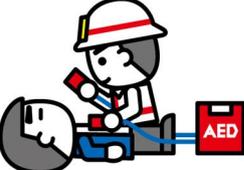
# 總 括 編

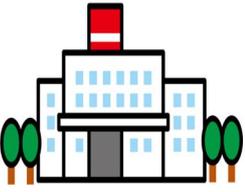
# 射水市消防ミニ概要

平成24年4月1日現在

	本部・署所	消防職・吏員数	消防団員数	予算
消防機構				 (平成24年度当初)
予算	消防本部 1 消防署 2 出張所 2	実員 115 定員 115	実員 730 定員 757	市一般会計予算 36,220,600千円 消防費 1,135,141千円

	ポンプ車	はしご車等	救急車	消防水利
消防車両				
消防水利	署所 ポンプ車 10台 消防団 ポンプ車 26台	はしご車 1台 化学車 1台 救助工作車 2台 大型化学高所放水車 1台 泡原液搬送車 1台	高規格救急車 5台	消火栓 1,184 防火水槽 608

平成23年統計	火災件数	救急件数	救助件数	119番着信件数
火災 救急 救助 119番				
	16件 (うち建物火災 9件)	2,774件	53件	4,080件 (うち携帯電話 1,147件)

	防火対象物	危険物施設	立入検査数	自主防災
予防				
自主防災	3,476施設 (H24. 4. 1現在)	709施設数 (H24. 4. 1現在)	防火対象物 432回 危険物施設 285回 (H23年度中)	幼・少年消防クラブ 47 婦人防火クラブ 11 私設・自主消防団 30 (H24. 4. 1現在)

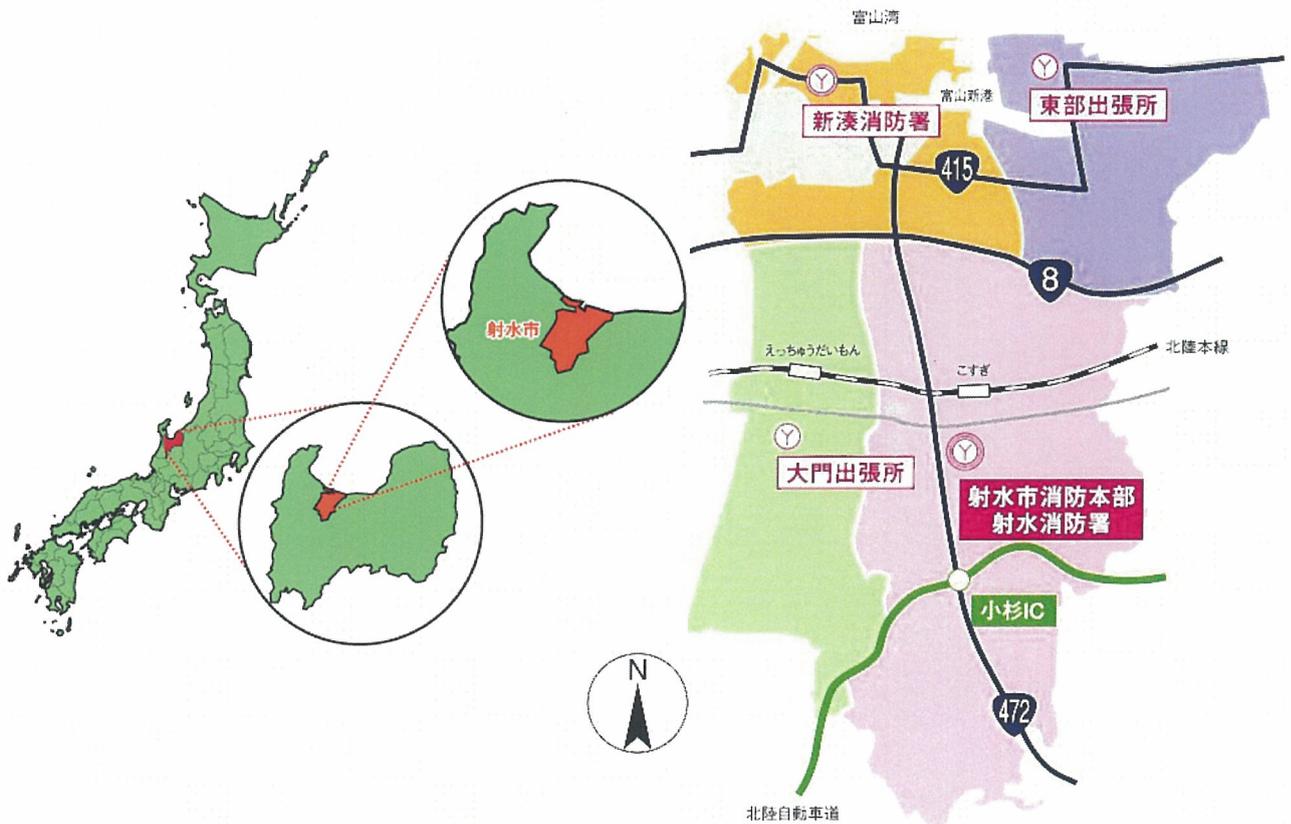
# 1 射水市の概況

## (1) 位置及び面積

射水市は、環日本海交流地点である富山県のほぼ中央に位置しており、市の東は富山市、西は高岡市、南は富山市、砺波市に接し、北は日本海最大の湾である富山湾に面している。

面積 km <sup>2</sup>	距離 (km)		位置		
	東西	南北	方位	地名	経緯度
109.18	10.9	16.6	東端 西端 南端 北端	本江 西広上 水上谷 庄西町一丁目	東経137°11' " 137°02' 北緯36°38' " 36°47'

管内概要図



(2) 市域の変遷及び人口の推移 (平成17年11月1日 1市3町1村が合併し射水市となった。)

年	人口(人)	世帯数(世帯)
平成20年	94,850	31,028
平成21年	94,554	31,264
平成22年	94,305	31,558
平成23年	94,025	31,833
平成24年	95,546	32,975

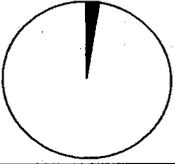
※平成22年は10月1日の国勢調査

※平成20年、21年、23年、24年は4月1日現在とする。

※平成24年は、外国人登録者数1,800人、世帯数807世帯を含む。

(外国籍を含まない場合は、93,746人、世帯数32,168世帯)

(3) 一般会計予算額と消防予算額との比較

種別	平成24年度 (当初予算)	
一般会計	36,220,600千円	
消防費	1,135,141千円	
比率	3.13%	

(4) 消防予算額と人口関係

種別 年度	消防予算額 (単位:千円)	人口 (人)	市民1人あたり の消防費(円)	世帯数 (世帯)	1世帯あたり の消防費(円)
平成24年度	1,135,141	95,546	11,881	32,975	34,422

## 2 射水市消防の誕生

(1) 消防の起源

慶長14年(1609年)、富山の大火に刺激されて旧新湊地内に火消しの組織ができたものと言われているが明らかでなく、史実としては明和年間各町に詰所を作り、2人若しくは8人の詰員をおいたとされる。当時としては周到なものであったと記録されている。

又、射水消防組合設立以前の射水郡内の消防実態は、昭和25年4月以前には管内に消防署はなく、富山県内としても常備消防の数は少なかったが、富山県の指導により小杉町に消防本部(署)が設置された。

一方、旧新湊市は昭和26年に新湊市消防本部が設立された。

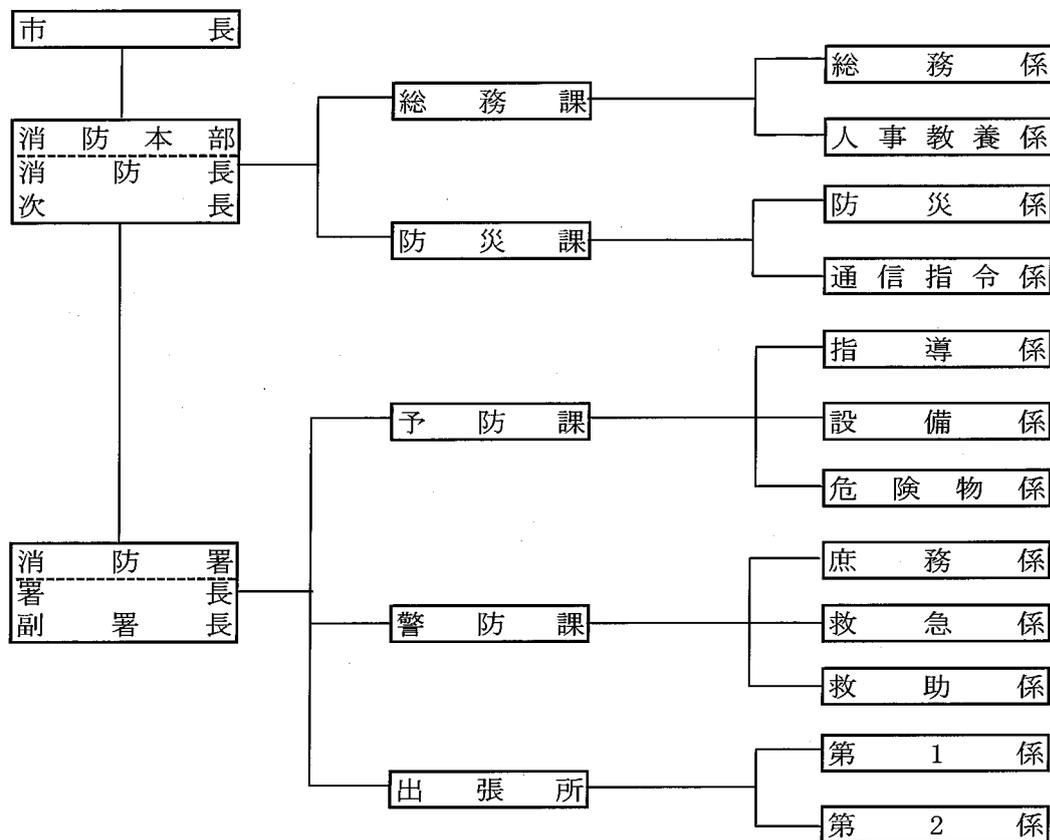
射水市消防本部の設置は、市町村合併(1市3町1村)の新市発足と同時に、それまでの射水消防組合消防本部庁舎を市消防本部とし、1本部2消防署2出張所体制でスタート、職員定数は115名となった。各署所には、消防ポンプ車・高規格救急車・救急救命士を配備し管内住民に均一な消防行政を行えるよう配備している。

# 總務編

# 1 組 織

(1) 組織図

平 2 4 . 4 . 1 現 在



(2) 消防力の整備指針と現有

平 2 4 . 4 . 1 現 在

区 分		整備指針	現 有	区 分		整備指針	現 有	
消防本部・署	消 防 署	4	2	消 防 団	屯 所	27	26	
	出 張 所		2		消 防 団 員	757	730	
	消 防 吏 員	168	115		消 防 水 利 (消火栓) (防火水槽) (その他の水利)	消 防 ポンプ自動車	26	26
	消 防 ポンプ自動車	8	10			2,069	1,792	
	は し ご 自 動 車	2	1					
	化 学 消 防 車	1	1					
	三 点 セ ッ ト	1	1					
	救 急 自 動 車	5	5					
	救 助 工 作 車	2	2					
	消 防 艇	1	0					

※ 三点セット大型化学消防車は、大型化学高所放水車で兼ねる。

※ 整備指針数は平成24年4月1日現在とする。

### (3) 消防庁舎

射水市消防本部 ・ 射水消防署 〒939-0332 射水市橋下条1522番地



代表電話	0766-56-0119
F A X	0766-56-9543 0766-56-9542
火災問合専用	0766-56-9939
Eメール	fire@city.imizu.lg.jp
	消防本部

射水消防署（併設） 平成17年3月31日竣工

敷地面積	庁舎 4,960m <sup>2</sup> 訓練場 5,284m <sup>2</sup>
建築構造	鉄骨造3階建（一部平家建）
付帯設備	通信塔（高さ地上45m）
庁舎延面積	2,906.90m <sup>2</sup>
訓練塔概要	A塔5階建127.59m <sup>2</sup> B塔3階建240.00m <sup>2</sup> C塔3階建132.00m <sup>2</sup>

射水消防署大門出張所 〒939-0234 射水市二口1081番地



代表電話	0766-52-0119
F A X	0766-52-6711

平成18年12月27日竣工

敷地面積	1,998.29m <sup>2</sup>
建築構造	鉄骨造2階建（一部平家建）
庁舎延面積	575.74m <sup>2</sup>

新湊消防署 〒934-0011

射水市本町二丁目13番1号



代表電話 0766-82-8333

F A X 0766-82-6826

平成20年12月5日竣工

敷地面積 4,133.98 m<sup>2</sup>

建築構造 鉄骨造3階建（一部平屋建）

庁舎延面積 2,396.42 m<sup>2</sup>

訓練塔概要 鉄骨造2階建270.00m<sup>2</sup>

新湊消防署東部出張所

〒939-0225

射水市草岡町2丁目52



代表電話 0766-86-0119

F A X 0766-86-0851

昭和54年8月31日竣工

敷地面積 2,386.50m<sup>2</sup>

建築構造 鉄筋コンクリート造2階建（一部平屋建）

庁舎延面積 587.02m<sup>2</sup>

#### (4) 事務分掌

##### ア 消防本部

総務課	総務係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 公印の管守に関する事。</li> <li>2 予算、決算及び経理に関する事。</li> <li>3 物品の購入、出納及び保管に関する事。</li> <li>4 財産等の維持管理に関する事。</li> <li>5 文書の收受発送に関する事。</li> <li>6 条例、規則、規定等の制定改廃に関する事。</li> <li>7 補助事業に関する事。</li> <li>8 その他他課係の主管に属しない事務に関する事。</li> </ol>
	人事教養係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 職員及び団員の人事・教養に関する事。</li> <li>2 職員及び団員の福利厚生に関する事。</li> <li>3 職員及び団員の給貸与品に関する事。</li> <li>4 職員及び団員の公務災害補償に関する事。</li> <li>5 職員及び団員の表彰に関する事。</li> <li>6 消防職員委員会に関する事。</li> </ol>
防災課	防災係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 災害の警戒及び防ぎよ計画に関する事。</li> <li>2 総合防災訓練に関する事。</li> <li>3 消防計画に関する事。</li> <li>4 救急・救助業務に関する事。</li> <li>5 消防機械及び装備の整備に関する事。</li> <li>6 防災会議等の関係機関との連絡調整に関する事。</li> <li>7 緊急消防援助隊に関する事。</li> <li>8 自主防災組織の訓練等に関する事。</li> <li>9 消防水利に関する事。</li> <li>10 予防業務の決裁事務に関する事。</li> </ol>
	通信指令係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 火災・救急・救助出動の指令管制に関する事。</li> <li>2 気象警報等の発令に関する事。</li> <li>3 通信施設等の維持管理に関する事。</li> <li>4 消防統計に関する事。</li> <li>5 災害弱者等の支援情報に関する事。</li> <li>6 消防相互応援協定に関する事。</li> <li>7 消防施設整備計画に関する事。</li> <li>8 消防用水、水道の断滅水、道路工事又は占有の届出に関する事。</li> </ol>

イ 消 防 署

警防課	庶務係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 公印の管守に関する事。</li> <li>2 予算及び経理に関する事。</li> <li>3 物品の購入、出納及び保管に関する事。</li> <li>4 財産等の維持管理に関する事。</li> <li>5 文書の收受発送に関する事。</li> <li>6 職員及び団員の庶務に関する事。</li> <li>7 消防水利の維持管理に関する事。</li> </ol>
	救急係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 救急対策に関する事。</li> <li>2 救急技術の指導及び訓練に関する事。</li> <li>3 救急資器材の維持管理に関する事。</li> <li>4 医療機関との連絡調整に関する事。</li> <li>5 救急統計に関する事。</li> <li>6 応急手当の普及啓発に関する事。</li> <li>7 メディカルコントロール協議会に関する事。</li> </ol>
	救助係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 救助対策に関する事。</li> <li>2 救助技術の指導及び訓練に関する事。</li> <li>3 救助統計に関する事。</li> <li>4 消防機械装備の維持管理に関する事。</li> <li>5 消防訓練及び消防操法に関する事。</li> <li>6 警防計画（防ぎょ計画）に関する事。</li> <li>7 水難救護に関する事。</li> <li>8 消防警備に関する事。</li> <li>9 自主防災組織の指導育成に関する事。</li> </ol>
予防課	危険物係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 危険物の許可及び届出に関する事。</li> <li>2 危険物取扱者に関する事。</li> <li>3 危険物施設の立入検査及び指導に関する事。</li> <li>4 石油コンビナートに関する事。</li> <li>5 少量危険物及び指定可燃物の貯蔵又は取扱いの届出に関する事。</li> <li>6 液化石油ガスその他高圧ガスに関する事。</li> <li>7 炉、厨房設備、温風暖房機、ボイラー、給湯湯沸設備、乾燥設備、サウナ設備、ヒートポンプ冷暖房機、火花を生ずる設備及び放電加工機の届出に関する事。</li> </ol>
	設備係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 建築物の許認可及び同意事務に関する事。</li> <li>2 消防用設備等の届出及び検査に関する事。</li> <li>3 消防設備士に関する事。</li> <li>4 防火対象物の立入検査及び指導に関する事。</li> <li>5 防火管理者及び消防計画に関する事。</li> <li>6 消防用設備等点検結果報告に関する事。</li> <li>7 喫煙及び裸火の使用並びに危険物品の持込みの例外適用に関する事。</li> <li>8 防火対象物の使用届出に関する事。</li> <li>9 変電設備、発電設備、蓄電池設備、ネオン管灯設備及び水素ガスを充てんする気球の設置の届出に関する事。</li> </ol>

予防課	指導係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 火災の原因調査及び損害調査に関する事。</li> <li>2 火災統計に関する事。</li> <li>3 消防広報に関する事。</li> <li>4 幼年、少年消防クラブ、婦人防火クラブ等の指導に関する事。</li> <li>5 危険物安全協会に関する事。</li> <li>6 住宅防火対策に関する事。</li> <li>7 催物の開催、露店の開設及び物件の搬出の届出に関する事。</li> <li>8 指定洞道等の届出に関する事。</li> <li>9 火災と紛らわしい煙又は火炎を發するおそれのある行為及び煙火の打ち上げ又は仕掛けの届出に関する事。</li> </ol>
出張所		<ol style="list-style-type: none"> <li>1 職員の庶務に関する事。</li> <li>2 住宅防火対策に関する事。</li> <li>3 消防水利の維持管理に関する事。</li> <li>4 救急資機材の維持管理に関する事。</li> <li>5 消防機械裝備の維持管理に関する事。</li> <li>6 警防計画に関する事。</li> </ol>

(5) 消防相互応援協定の状況

応援協定の名称	協定年月日	協定の内容
富山県市町村消防相互応援協定	S 44. 2. 7	協定市町村（県下15市町村） 相互応援の種類 (1) 火災防ぎよのための消防隊の派遣 (2) 大規模な災害事故における救助隊及び救急隊の派遣 (3) その他の災害に際し防ぎよに必要な人員及び資器材の援助
船舶火災の消防活動に関する業務協定	S 48. 5. 17	協定関係市町（9 関係市町） ・伏木海上保安部 ・富山市 ・高岡市 ・魚津市 ・氷見市 ・滑川市 ・黒部市 ・入善町 ・朝日町 区域 関係市町それぞれの行政区域に属する沿岸水域(港湾及び漁港を含む)とする。 消火活動の担任区分 (1) ふ頭岸壁等にけい留された船舶、上架及び上渠中における船舶の消火活動は主として関係の消防機関が担当するものとし、伏木海上保安部はこれに協力するものとする。 (2) 上記以外の船舶の消火活動は主として伏木海上保安部が担任するものとし、関係の消防機関はこれに協力するものとする。
石油コンビナート等特別防災区域消防相互応援協定	S 54. 11. 1	協定市町(2市) ・富山市 ・高岡市 対象とする災害 (1) 火災、爆発、石油等の漏えい又は流出その他の事故が発生した場合 (2) 爆発等により多数の死傷者が発生した場合 (3) その他、前2号に準ずる災害が発生した場合
富山県消防防災ヘリコプター支援協定	H 16. 4. 1	協定（富山県） 協定区域 市町村等が航空機の支援を求められることができる区域は、市町村等の区域とする。 要求の範囲 (1) 災害が、隣接する市町村等に拡大し、又は影響を与える恐れのある場合 (2) 発災市町村等の消防力によっては、防ぎよが著しく困難と認められる場合 (3) その他救急搬送等緊急性があり、かつ、航空機による活動が最も有効な場合
高速自動車国道北陸自動車道応援協定	H 17. 11. 28	協定関係市町（2市1組合） ・富山市 ・高岡市 ・砺波地域消防組合消防本部 区域 小杉 IC から砺波 IC 上り線は射水市消防本部 砺波 IC から小杉 IC 下り線は砺波地域消防組合消防本部 富山西 IC から小杉 IC 上り線は富山市消防局 小杉 IC から富山西 IC 下り線は射水市消防本部

※ 協定の内容については、現在の市町村名で表記しました。

## 2 人 事

### (1) 職員配置状況

平 2 4 . 4 . 1 現 在

組 織		階 級	消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消防士	事務員	小 計	
消 防 本 部	消 防 長		1								1	
	消 防 次 長			2							2	
	総 務 課	課長・課長補佐			1		1					2
		総 務 係					2	2		2		6
		人 事 教 養 係									1	1
	防 災 課	課長・課長補佐			(1)		1					1 (1)
		防 災 係					1	1				2
通 信 指 令 係					2	3		1		6		
小 計			1	3		7	6		3	1	21	
射 水 消 防 署	署 長			1							1	
	副 署 長				1							1
	警 防 課	課長・主幹・課長補佐				1 (1)	1					2 (1)
		庶 務 係					1	1		1		3
		救 急 係					1	2		4		7
		救 助 係					1	2		3		6
	予 防 課	課長・主幹・課長補佐				2	1					3
		危 険 物 係					1	2		1		4
		設 備 係					1	1		3		5
		指 導 係					1	3		1		5
	大 門 出 張 所	所 長				1						1
		第 1 係					1	3		1		5
		第 2 係					1	2	1	1		5
小 計				1	5	10	16	1	15		48	
新 湊 消 防 署	署 長			(1)							(1)	
	副 署 長				1							1
	警 防 課	課長・主幹・課長補佐				2	1					3
		庶 務 係					1	1	1			3
		救 急 係					1	3	1	1		6
		救 助 係					1	1		4		6
	予 防 課	課長・主幹・課長補佐				1 (1)	1					2 (1)
		危 険 物 係					1	2	1	1		5
		設 備 係					1	2		2		5
		指 導 係					1	3				4
	東 部 出 張 所	所 長				1						1
		第 1 係					1	3	1			5
		第 2 係					1	3	1			5
小 計					5	10	18	5	8		46	
合 計			1	4	10	27	40	6	26	1	115	
条 例 定 員											115	

※ 欄の( )は兼任

県消防学校、富山県防災航空センター派遣者含む。

(2) 階級別年齢状況

平24. 4. 1現在

階級 年 齡	消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	合計
20歳未満							1	1
20歳以上～25歳未満							11	11
25歳以上～30歳未満					1	6	14	21
30歳以上～35歳未満					9			9
35歳以上～40歳未満					18			18
40歳以上～45歳未満				6	8			14
45歳以上～50歳未満				3	1			4
50歳以上～55歳未満			1	8				9
55歳以上	1	4	9	10	3			27
合 計	1	4	10	27	40	6	26	114
平均年齢	58.0	57.5	57.1	51.1	39.0	27.9	24.5	40.5

(3) 階級別勤続年数状況

平24. 4. 1現在

階級 年 齡	消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	合計
5年未満							22	22
5年以上～10年未満					1	4	4	9
10年以上～15年未満					11	2		13
15年以上～20年未満				2	14			16
20年以上～25年未満				5	10			15
25年以上～30年未満				3	1			4
30年以上～35年未満		3	2	11				16
35年以上	1	1	8	6	3			19
合 計	1	4	10	27	40	6	26	114
平均勤続年数	40.0	33.8	36.5	29.5	18.1	8.5	3.2	19.2

(4) 特殊技能資格取得状況

種 別		取得者数	
車 両	大 型 ( 普 通 )	89	
	普 通	26	
海 技	3 級 海 技 士	1	
	2 級 小 型 船 舶 操 縦 士	18	
自 整 動 備 車 士	2 級	ガ ソ リ ン	2
		デ ィ ー ゼ ル	2
無 線 技 士	第 2 級	110	
	レ ー ダ ー	1	
小 型 移 動 式 ク レ ーン 講 習		67	
玉 掛 技 能 講 習		63	
ガ ス 溶 接 作 業 者		15	
有 機 溶 剤 取 扱 主 任 者		1	
特 定 化 学 物 質 等 作 業 主 任 者		4	
潜 水 士		20	

平24. 4. 1現在

種 別		取得者数
救 急 隊 員	救 急 救 命 士	25
	標 準 課 程	57
	II 課 程	42
	I 課 程	50
	気 管 挿 管 講 習	19
	気 管 挿 管 認 定	13
	応 急 手 当 指 導 員	50
タンク底部板厚測定講習		6
コーティング管理技術者		2
危 険 物 取 扱 者	甲 種	2
	乙 種	31
	丙 種	2
消 防 設 備 点 検 資 格 者	第 1 種	3
	第 2 種	2
消 防 設 備 士 乙 種	6 類	3
	7 類	1

(5) 諸手当状況

平24. 4. 1現在

手 当	単 位	金 額		手 当	単 位	金 額	
火災・救助出動	1回	はしご隊員	300円	救 急 出 場	1回	救 急 救 命 士	500円
		その他隊員	200円			その他隊員	200円
潜 水 業 務	1回	潜 水 隊 員	1,500円	海 上 危 険	1回	隊 員	1,000円

## (6) 消防関係表彰状況

平23. 4. 1~平24. 3. 31

表彰者とその種別		被表彰者		消防職員	消防職員 防元	消防団員	消防団員 防元	一般人	団体
		消防職員	消防団員						
叙 勲	叙 勲 瑞 宝 単 光 章						4		
	危 険 業 務 従 事 者 叙 勲 瑞 宝 双 光 章			1					
消 防 庁 長 官	永 年 勤 続 功 労 章					4			
県 知 事	功 績 章					3			
	精 勤 章	2				3			
	無 火 災 表 彰								4
	感 謝 状								1
	現 場 表 彰					2	3		
	退 職 消 防 団 員 報 償						3		
市 長	勤 続 表 彰	5							
日 本 消 防 協 会 長	功 績 章					1			
	精 績 章					4			
	勤 続 章					9			
県 消 防 協 会 長	優 良 消 防 機 関 ( 表 彰 旗 )								
	功 績 章					8			
	勤 続 章					3	7		
	優 良 機 関 員					4			
全 国 消 防 長 会	永 年 勤 続 功 労	1	1						

## (7) 教養・研修状況

平24. 3. 31現在

区 分		年 度						計
		19	20	21	22	23		
消 防 大 学 校		1	1	1	1	1	5	
県 消 防 学 校	初 任 科	1	6	6	6	2	21	
	危 険 物 課 程	1		1		2	4	
	予 防 査 察 科		1		2		3	
	火 災 調 査 科	2	2	2	2	2	10	
	救 助 科	3	3	3	4	4	17	
	救 急 科	4	3	4	4	4	19	
	気 管 挿 管 講 習	1	2				3	
	機 関 員 養 成 講 習		2	2	2	3	9	
	特 殊 災 害 科		1		1		2	
	初 級 幹 部 科	4	4	3	2		13	
	中 級 幹 部 科	1		1		2	4	
上 級 幹 部 科		1		1		2		
そ の 他	救 急 救 命 研 修 所	1		1	1	2	5	
	薬 剤 投 与 追 加 講 習	1	1	2	1	2	7	
	東 近 畿 火 災 科 学 研 修 会	1	1	1	1		4	
	玉 掛 技 能 講 習	2	2	2	2	2	10	
	小 型 移 動 式 クレーン 運 転 技 能 講 習	3	2	2	2	2	11	
	カ、ス 溶 接 作 業 技 能 講 習	1			1	1	3	
	二 級 小 型 船 舶 操 縦 士 技 能 講 習	2	2				4	
コーティング 管 理 技 術 者 講 習								

### 3 通 信

(1) 無線局の現況

平24. 4. 1現在

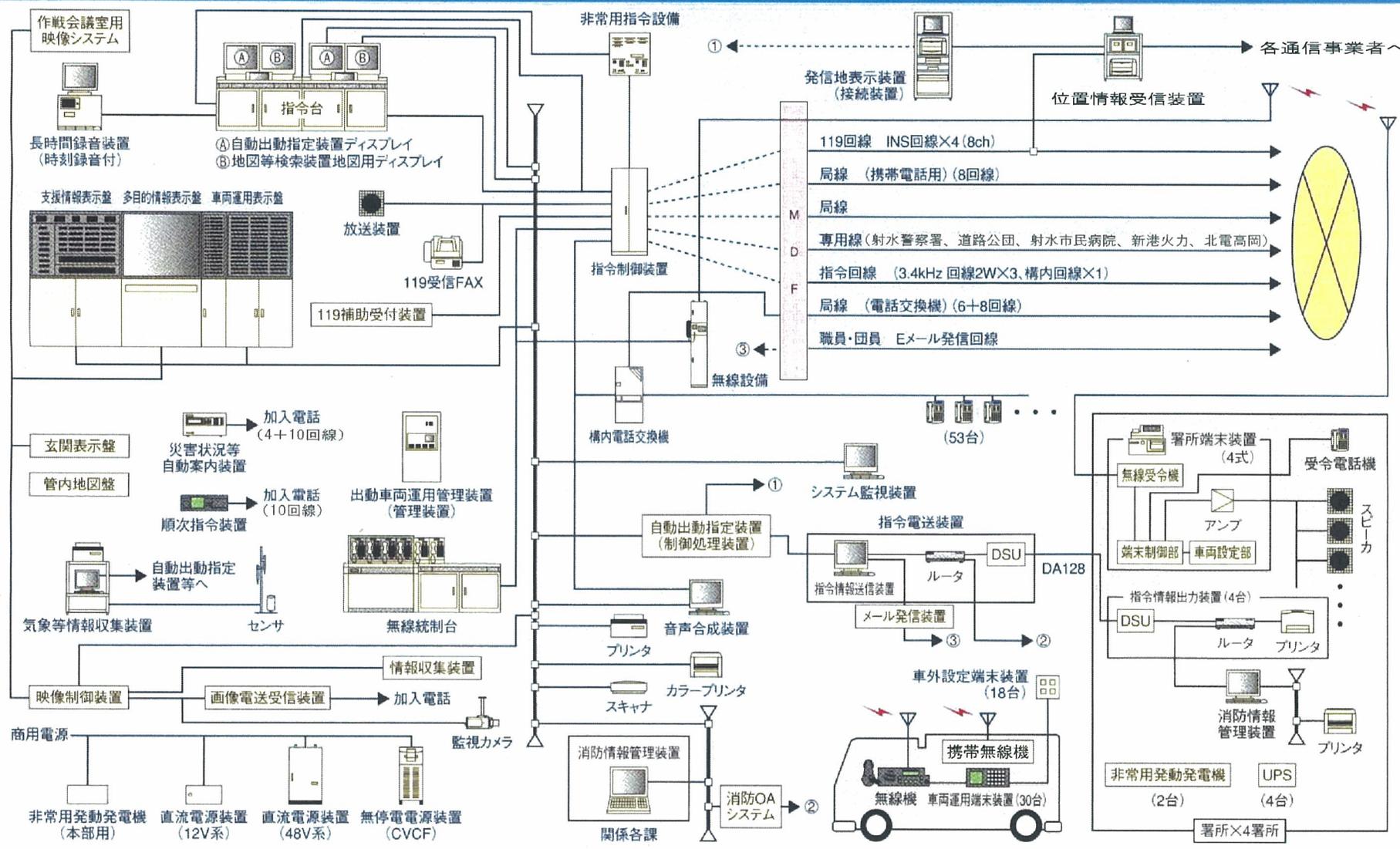
呼び出し名称	種別	実装周波数									出力	備考	
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨			
いみずほんぶ	基地局	○	○	○	○							10W	第1装置
		○	○	○	○							〃	第2装置
										救		〃	第3装置
		○	○	○	○							〃	第4装置
		○	○	○	○							〃	第5装置
						○	○	○				〃	第6装置
いみず	1	○	○	○	○	○	○	○				10W	普通ポンプ車
〃	2	○	○	○	○	○	○	○				〃	水槽付ポンプ車
〃	3	○	○	○	○	○	○	○				〃	普通ポンプ車
〃	かがく	1	○	○	○	○	○	○				〃	化学車
〃	きゅうじょ	1	○	○	○	○	○	○				〃	救助工作車
〃	はしご	1	○	○	○	○	○	○				〃	はしご付ポンプ車
〃	はんそう	1	○	○	○	○	○	○				〃	搬送車
〃	しえん	1	○	○	○	○	○	○			防	〃	支援車
〃	きゅうきゅう	1	○	○	○	○	○	○		救		〃	高規格救急車
〃	きゅうきゅう	2	○	○	○	○	○	○		救		〃	高規格救急車
〃	しき	1	○	○	○	○	○	○			防	〃	指揮車
〃	ささつ	1	○	○	○	○						〃	査察車
〃	〃	2	○	○	○	○	○	○				〃	査察車
〃	こうほう	1	○	○	○	○	○	○				〃	広報車
〃	〃	2	○	○	○	○	○	○				〃	広報車
だいもん	1	○	○	○	○	○	○	○				10W	水槽付ポンプ車
〃	きゅうきゅう	1	○	○	○	○	○	○		救		〃	高規格救急車
おおしま	ぶんだん	1	○	○	○	○						5W	普通ポンプ車
いみず	101~102	○	○	○	○	○	○	○				5W	携帯型
〃	103	○	○	○	○	○	○	○				〃	携帯型
〃	104	○	○	○	○	○	○	○				〃	携帯型
〃	105	○	○	○	○	○	○	○				〃	携帯型
〃	106	○	○	○	○	○	○	○				〃	携帯型
〃	107	○	○	○	○	○	○	○				〃	携帯型
〃	108~109	○	○	○	○	○	○	○				〃	携帯型
〃	110	○	○	○	○	○	○	○		救		〃	携帯型
〃	111	○	○	○	○	○	○	○		救		〃	携帯型
〃	112	○	○	○	○	○	○	○				〃	携帯型
〃	113	○	○	○	○	○	○	○			防	〃	携帯型
〃	114	○	○	○	○	○	○	○			防	〃	携帯型
だいもん	101	○	○	○	○	○	○	○				5W	携帯型
〃	102	○	○	○	○	○	○	○				〃	携帯型
〃	103	○	○	○	○	○	○	○				〃	携帯型

- |       |               |            |           |            |
|-------|---------------|------------|-----------|------------|
| 実装周波数 | ① 県内共通波       | 152.81 MHz | ⑥ 全国共通波 2 | 148.75 MHz |
|       | ② 市町村 (ブロック波) | 151.21 MHz | ⑦ 全国共通波 3 | 154.15 MHz |
|       | ③ 市波 1 (単独波)  | 153.87 MHz | ⑧ 救急波 移動局 | 148.03 MHz |
|       | ④ 市波 2 (単独波)  | 153.71 MHz | 救急波 基地局   | 152.03 MHz |
|       | ⑤ 全国共通波 1     | 150.73 MHz | ⑨ 防災相互波   | 158.35 MHz |

呼び出し名称	種別	実装周波数									出力	備考
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨		
しんみなとしょうぼうしょ	基地局	○	○	○	○						10W	第1装置
しんみなと	陸上移動局	○	○	○	○	○	○	○			10W	水槽付ポンプ車
〃		○	○	○	○	○	○	○			〃	普通ポンプ車
〃		○	○	○	○	○	○	○			〃	普通ポンプ車
〃		○	○	○	○	○	○	○		防	〃	普通ポンプ車
〃 はんそう		○	○	○	○	○	○	○		防	〃	泡原液搬送車
〃 はんそう		○	○	○	○	○	○	○		防	〃	消防隊員搬送車
〃 きゅうじょ		○	○	○	○	○	○	○			〃	救助工作車
〃 しき		○	○	○	○	○	○	○			〃	指揮車
〃 しれい		○	○	○	○	○	○	○			〃	指令車
〃 ささつ		○	○	○	○	○	○	○		防	〃	査察車
〃 きゅうきゅう		○	○	○	○	○	○	○	救	防	〃	高規格救急車
とうぶ		○	○	○	○	○	○	○			10W	普通ポンプ車
〃		○	○	○	○	○	○	○			〃	水槽付ポンプ車
〃 こうしょ	○	○	○	○	○	○	○		防	〃	高所放水車	
〃 きゅうきゅう	○	○	○	○	○	○	○	救		〃	高規格救急車	
ほうじょうづ ぶんだん	○	○	○	○						10W	普通ポンプ車	
しんみなと 〃	○	○	○	○						〃	普通ポンプ車	
しょうせい 〃	○	○	○	○						〃	普通ポンプ車	
つかはら 〃	○	○	○	○						〃	普通ポンプ車	
つくりみち 〃	○	○	○	○						〃	普通ポンプ車	
かたぐち 〃	○	○	○	○						〃	普通ポンプ車	
しちみ 〃	○	○	○	○						〃	普通ポンプ車	
ほりおか 〃	○	○	○	○						〃	普通ポンプ車	
えびえ 〃	○	○	○	○						〃	普通ポンプ車	
ほんごう 〃	○	○	○	○						〃	普通ポンプ車	
しんみなと 101~102	局	○	○	○	○	○	○	○		防	5W	携帯型
〃 103		○	○	○	○	○	○	○			〃	携帯型
〃 104~105		○	○	○	○	○	○	○			〃	携帯型
〃 106		○	○	○	○	○	○	○			〃	携帯型
〃 107		○	○	○	○	○	○	○		防	〃	携帯型
〃 108~109		○	○	○	○	○	○	○		防	〃	携帯型
〃 110		○	○	○	○	○	○	○	救	防	〃	携帯型
〃 111		○	○	○	○	○	○	○		防	〃	携帯型
〃 112		○	○	○	○	○	○	○		防	〃	携帯型
〃 113		○	○	○	○	○	○	○		防	10W	携帯型
とうぶ 101		○	○	○	○	○	○	○		防	5W	携帯型
〃 102		○	○	○	○	○	○	○		防	〃	携帯型
〃 103		○	○	○	○	○	○	○	救	防	〃	携帯型
〃 104	○	○	○	○	○	○	○		防	〃	携帯型	
ぼうそうしんみなとしょうぼう	1									防	10W	高所放水車

- |       |               |            |           |            |
|-------|---------------|------------|-----------|------------|
| 実装周波数 | ① 県内共通波       | 152.81 MHz | ⑥ 全国共通波 2 | 148.75 MHz |
|       | ② 市町村 (ブロック波) | 151.21 MHz | ⑦ 全国共通波 3 | 154.15 MHz |
|       | ③ 市波 1 (単独波)  | 153.87 MHz | ⑧ 救急波 移動局 | 148.03 MHz |
|       | ④ 市波 2 (単独波)  | 153.71 MHz | 救急波 基地局   | 152.03 MHz |
|       | ⑤ 全国共通波 1     | 150.73 MHz | ⑨ 防災相互波   | 158.35 MHz |

システム構成図



## (3) 119番着信状況

平成23年

種別	月												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
火災	10	0	5	5	0	1	1	0	1	13	0	1	37
救急	233	197	211	188	217	201	174	221	194	207	181	232	2456
救助	6	4	1	4	5	6	2	3	2	4	1	1	39
警戒等	6	8	6	10	3	4	3	9	4	12	1	4	70
他市への転送	10	4	6	10	3	7	5	7	4	2	1	6	65
訓練通報	8	11	32	28	41	47	21	17	22	47	44	12	330
誤報 いたずら	44	42	57	60	49	53	45	60	57	116	72	64	719
問合せ	22	37	41	22	29	20	24	30	23	39	16	34	337
その他	1	3	4	2	2	3	0	2	1	3	5	1	27
合計	340	306	363	329	349	342	275	349	308	443	321	355	4,080
F A X	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
うち 携帯電話 での通報	107	78	88	91	94	91	78	116	86	146	65	107	1,147

\*数値は、119番受信件数を記載したもので、実際の災害件数と異なります。

\*携帯電話での119番通報件数は、総受信件数の28.1%です。

## (4) 消防テレホンガイド利用状況

平成23年

種別	月												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
消防テレホン ガイド受信数	542	878	1922	1122	686	1042	459	406	573	1394	455	938	10,417

## (5) 最近5年間の災害119番着信状況

(1. 1~12. 31)

電話種別	災害種別	年		平成19年		平成20年		平成21年		平成22年		平成23年	
		計	計	計	計	計	計	計	計				
固定電話	火災	12	1735	13	1581	28	1606	23	1601	12	1449		
	救急	1679		1516		1534		1557		1391			
	救助			10		4		4		17			
	警戒等	44		42		40		17		29			
IP電話	火災		0		59		78	1	180	1	432		
	救急			54		72		178		418			
	救助									4			
	警戒等			5		6		1		9			
携帯電話	火災	8	493	15	559	6	639	19	757	24	721		
	救急	445		498		568		694		647			
	救助			13		23		9		18			
	警戒等	40		33		42		35		32			

## (6) 火災警・注意報発令状況

平成23年度

火災注意報発令	3回
火災警報発令	なし

# 予 防 編

# 1 防 火 対 象 物

## (1) 防火対象物の状況

平24. 4. 1現在

令別表区分		区 分	法 17 条 対 象 物 (150㎡以上)	中 高 層 建 築 物					計
				3階	4階	5階	6階	7階 以上	
1	イ	劇場・映画館・演芸場又は観覧場	7		1				1
	ロ	公会堂又は集会場	119	9	1				10
2	イ	キャバレー・カフェ・ナイトクラブ	1	1					1
	ロ	遊技場又はダンスホール	9			1			1
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗							
	ニ	カラオケボックスその他遊興							
3	イ	待合・料理店その他これらに類するもの	10	3					3
	ロ	飲食店	70	5					5
4		百貨店・マーケット・物品販売業を営む店舗	172	14	1				15
5	イ	旅館・ホテル又は宿泊所	15	3			1		4
	ロ	寄宿舎・下宿又は共同住宅	409	83	47	19	2	4	155
6	イ	病院・診療所又は助産所	77	11	5	2	1		19
	ロ	老人短期入所施設等	31	6	2				8
	ハ	老人デイサービスセンター等	58						
	ニ	幼稚園・特別支援学校	6						
7		小・中学校・高等学校・高専・各種学校	88	24	12	2	1		39
8		図書館・博物館・美術館	7						
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場その他これらに類するもの	3						
	ロ	イ、に掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	11	1					1
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場	3						
11		神社・寺院・教会	123	1		1	1		3
12	イ	工場又は作業場	946	47	5	4		1	57
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ							
13	イ	自動車車庫又は駐車場	70						
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫							
14		倉庫	624	16	7				23
15		全各号に該当しない事業場	489	58	13	2	1		74
16	イ	1～4、5イ、6、9イの複合用途防火対象物	59	17	4	4	2		27
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	69	10	2				12
合 計			3,476	309	100	34	6	9	458

(2) 予防査察と防火管理の状況

平24. 4. 1現在

令別表区分		区分	査察 件数	防火管理者			消防計画		
				選任必要対象物		届出数	届出率 (%)	届出数	届出率 (%)
				甲	乙				
1	イ	劇場・映画館・演芸場又は観覧場	5	6		6	100	6	100
	ロ	公会堂又は集会場	34	61	46	74	69.2	63	58.9
2	イ	キャバレー・カフェ・ナイトクラブ			1	1	100	1	100
	ロ	遊技場又はダンスホール	6	9		9	100	9	100
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗							
	ニ	カラオケボックスその他遊興							
3	イ	待合・料理店その他これらに類するもの	3	8	4	11	91.7	8	66.7
	ロ	飲食店	10	22	35	36	63.2	26	45.6
4		百貨店・マーケット・物品販売業を営む店舗	22	77	21	68	69.4	55	56.1
5	イ	旅館・ホテル又は宿泊所	4	12	1	13	100	12	92.3
	ロ	寄宿舎・下宿又は共同住宅	8	42	3	16	35.6	10	22.2
6	イ	病院・診療所又は助産所	12	21	1	20	90.9	19	86.4
	ロ	老人短期入所施設等	14	26		24	92.3	24	92.3
	ハ	老人デイサービスセンター等	30	43	2	43	95.6	43	95.6
	ニ	幼稚園・特別支援学校	5	6		6	100	6	100
7		小・中学校・高等学校・高専・各種学校	40	33		33	100	33	100
8		図書館・博物館・美術館	1	4	3	3	42.9	3	42.9
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場その他これらに類するもの	1	2	1	2	66.7	2	66.7
	ロ	イ、に掲げる公衆浴場以外の公衆浴場		5	7	8	66.7	7	58.3
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場							
11		神社・寺院・教会	12	85	19	27	26	21	20.2
12	イ	工場又は作業場	112	92		86	93.5	65	70.7
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ							
13	イ	自動車車庫又は駐車場	1	3		3	100	1	33.3
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫							
14		倉庫	53	27	1	24	85.7	19	67.9
15		全各号に該当しない事業所	42	73	11	73	86.9	59	70.2
16	イ	1~4、5イ、6、9イの複合用途防火対象物	17	43	4	24	51.1	20	42.6
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物		26		20	76.9	20	76.9
合計			432	726	160	630	71.1	532	60

(査察件数は、平成23年度中)

(3) 消防用設備等の設置状況

平24.4.1現在

令別表区分		消防用設備等	屋内消火栓設備	スプリンクラー設備	水噴霧消火設備等	動力消防ポンプ設備	屋外消火栓設備	自動火災報知設備	漏電火災警報器	消防機関へ通報する火災報知設備	非常警報設備	避難器具	誘導灯	連結送水管	消防用水
1	イ	劇場・映画館・演芸場又は観覧場	5					6			4		7		
	ロ	公会堂又は集会場	11	1				65			79	9	105		
2	イ	キャバレー・カフェ・ナイトクラブ									1		1		
	ロ	遊技場又はダンスホール	4	1	1			9			6	2	9	1	
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗													
	ニ	カラオケボックスその他遊興													
3	イ	待合・料理店その他これらに類するもの	1					7				4	10		
	ロ	飲食店	2					22			22	6	69		
4		百貨店・マーケット・物品販売業を営む店舗	9	6	3		1	85	1		32	5	143		3
5	イ	旅館・ホテル又は宿泊所	2					12	3	9	2		15	1	
	ロ	寄宿舎・下宿又は共同住宅	8					49		2	7	82	3	6	
6	イ	病院・診療所又は助産所	1	5	1			32	2	9	4	6	75	2	
	ロ	老人短期入所施設等	1	30	1			29		28	12	4	30		1
	ハ	老人サービスセンター等	7	2				50		19	7	2	56	1	
	ニ	幼稚園・特別支援学校	1					6					6		
7		小・中学校・高等学校・高専・各種学校	47		1		2	72	2	5	14	11	5	1	1
8		図書館・博物館・美術館	1		1			3			1		3		
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場その他これらに類するもの	2					3		1	2		3		
	ロ	イ、に掲げる公衆浴場以外の公衆浴場						5	4	1	6		9		
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場						1							
11		神社・寺院・教会	3		1		2	6	1		53		7	2	1
12	イ	工場又は作業場	190		21	6	43	482	2			3	61	1	32
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ													
13	イ	自動車車庫又は駐車場			4			8			1				
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫													
14		倉庫	98		2		14	280				4	47		8
15		全各号に該当しない事業所	43		7		4	115	1	3	63	16	74	1	1
16	イ	1~4、5イ、6、9イの複合用途防火対象物	9	6	1		1	40	2	6	17	19	45	3	1
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	17		1		5	36	1		2		8		2
		合計（対象物）	462	51	45	6	72	1423	19	83	335	173	791	19	50

(4) 建築同意事務処理件数

平23. 4. 1~平24. 3. 31

内 訳	年 度	19	20	21	22	23
新 築		185	166	164	163	220
増 築		49	40	46	48	100
改 築		5	6	7	3	6
移 転				3		1
用 途 変 更				2	1	1
そ の 他		2	3	1		
合 計		241	215	223	215	328

(5) 予防関係届出状況

平23. 4. 1~平24. 3. 31

区 分	年 度	平成	19	20	21	22	23
消 防 法	防火管理者選(解)任		113	103	112	116	131
	消防計画作成(変更)		151	144	181	171	184
	消 防 用 設 備 等		260	303	357	324	427
	消防用設備等点検結果報告		558	572	651	607	670
	圧縮アセチレンガス等		32	10	16	31	15
射 水 市 火 災 予 防 条 例	防火対象物の使用開始		91	82	61	74	100
	炉 ・ ボ イ ラ ー		12	6	25	41	12
	ヒートポンプ冷暖房機		3				
	乾燥設備、サウナ設備		4		3	2	3
	火花を生じる設備						
	放 電 加 工 機						
	発電、変電、蓄電池設備		61	25	39	30	34
	水素ガスを充てんする気球		2				
	ネオン管灯設備						
	少量危険物		49	16	39	40	9
	指定可燃物		16	4	8	20	7
	火災とまぎらわしい煙		115	149	119	168	50
	煙火打上げ、仕掛け		17	12	13	25	16
	催 物 開 催		6	4	5	6	8
	用水、水道の断水、減水		10	13	7	6	7
道路使用、工事及び露店開設		216	255	251	283	271	
例 外 適 用		7	3	4	15	6	
合 計		1,723	1,701	1,891	1,959	1,950	

## 2 危 険 物

### (1) 危険物施設状況

平24.4.1現在

製造所等 倍数等		製 造 所	貯 蔵 所						取 扱 所				合 計	
			屋 内	屋 外 タ ン ク	屋 内 タ ン ク	地 下 タ ン ク	簡 易 タ ン ク	移 動 タ ン ク	屋 外	給 油	販 売	移 送		一 般
倍 数 別	5倍以下		37	24	10	67	2	120	8	5			51	324
	5倍を超え 10倍以下	2	17	28	3	33		1	1	8			30	123
	10 " 50 "	2	9	42		19		7	1	48	1		18	147
	50 " 100 "	1	6	17		4		4		6			3	41
	100 " 150 "	1		4						8			1	14
	150 " 200 "			4		1				15				20
	200 " 1000 "	1	1	7						13				22
	1000 " 5000 "	1	1	1				1					2	6
	5000倍を超えるもの		2	8								1	1	12
合 計		8	73	135	13	124	2	133	10	103	1	1	106	709
類 別	第 1 類		2											2
	第 2 類	2	2											4
	第 3 類		1	1				1						3
	第 4 類	5	64	134	13	124	2	132	10	103	1		103	691
	第 5 類													
	第 6 類													
	混 在	1	4									1	3	9
合 計		8	73	135	13	124	2	133	10	103	1	1	106	709

## (2) 危険物規制事務の状況

平23. 4. 1~平24. 3. 31

法規制等		製造所等	貯 蔵 所							取 扱 所				そ の 他	合 計
			製 造 所	屋 内	屋 外 タ ン ク	屋 内 タ ン ク	地 下 タ ン ク	簡 易 タ ン ク	移 動 タ ン ク	屋 外	給 油	販 売	移 送		
許 可	設 置		1			1		6					1		9
	変 更	2	1	4		2		3		1			16		29
完成検査 前 検 査	溶 接			2											2
	水張・水圧			3	1										4
完成検査	設 置		3			3		6	1				1		14
	変 更	2		5		2		3		2			14		28
仮貯蔵・仮取扱														41	41
仮 使 用				1									13		14
氏名・名称・住所変更			12	31	1	18		9		16			33		120
種類・数量変更		1	5	3									5		14
廃 止				2	1	9		7		4			1		24
保安監督者選任・解任			8	28					1	13			21		71
工 事 施 工			1	11				1		4		1	13		31
予防規程制定・変更		2	3	2						13			3		23
公安委員会通報				1											1
譲 渡 ・ 引 渡								2							2
使用休止・再開			1	1	1	2				4					9
施 設 変 更			1	5		1		5		21			8		41
保 安 検 査				1											1
立入検査	施 設 数	2	15	36	4	18		143	8	90		2	26		344
	延 回 数	2	15	13	4	15		143	5	58		2	28		285
	延 人 員	4	30	74	8	37		419	16	188		4	40		820

(3) 危険物施設別法規制

平24. 4. 1現在

法規制等		危険物施設数	を要する保安監督者設	を要する施設保安員設	予防規程作成を要設	保安検査を要する設	定期点検を要する設
製造所等							
製造所		8	8	3	6		6
貯蔵所	屋内貯蔵所	73	59		4		4
	屋外タンク貯蔵所	135	135		19	7	18
	屋内タンク貯蔵所	13					
	地下タンク貯蔵所	124	14				124
	簡易タンク貯蔵所	2	2				
	移動タンク貯蔵所	133					133
	屋外貯蔵所	10					
	小計	490	210		23	7	279
取扱所	給油取扱所	103	103		41		93
	販売取扱所	1	1				1
	移送取扱所	1	1	1	1		1
	一般取扱所	106	62	1	26		32
	小計	211	167	2	68		127
合計		709	385	5	97	7	412
事業所の数		318					

### 3 広 報

#### (1) 広報活動状況

活 動 内 容	年 度				
	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年
防 火 教 室	22	24	16	15	33
防 火 パ レ ー ド	1	1	2	1	3
巡 回 広 報	108	69	92	254	244
避 難 訓 練	167	244	210	325	184
初 期 消 火 訓 練	91	114	37	200	142
合 計	389	452	357	795	606

#### (2) 住宅防火診断の結果

区 分	年 度					
	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	
調 査 自 治 会 数	30	71	108	70	64	
調 査 戸 数	666	3,809	5,502	8,513	6,266	
指 示 事 項	ガ ス 関 係	34	95	65	7	50
	石 油 関 係	32	121	183	128	95
	暖 房 器 具	14	25	41	25	19
	そ の 他	45	1,236	4,499	3,332	3,097
合 計	125	1,477	4,788	3,492	3,261	

# 警 防 編

# 1 消防機関の出動

## (1) 災害等出動状況

平23. 1. 1~12. 31

出動 区分	消 防 署		消 防 団	
	回 数	出 動 延 人 員	回 数	出 動 延 人 員
火 災	17 (1)	260 (5)	19	726
救 急	2,774	7,422		
救 助 活 動	54 (1)	861 (5)		
風水害等の災害	113 (82)	488 (397)	14	217
捜 索	6	32	8	82
特 別 警 戒	66	169	57	2,199
演習・訓練等	97	1,124	300	4,428
広 報・指 導	391	920	456	6,305
警 防 調 査	32	145	9	268
火災原因調査	16	91		
予 防 査 察	752	1,719		
誤 報 等	17	113	4	61
そ の 他	187	791	50	1,865
合 計	4,522 (84)	14,135 (407)	917	16,151

※ ( ) 内は緊急消防援助隊派遣先での出動回数及び人員

## 2 施 設

### (1) 特殊資器材等の保有状況

平 2 4 . 4 . 1 現 在

		資器材名	数量			資器材名	数量		
救 助 用	救 助 用	空 気 呼 吸 器	58	化 学 ・ 消 火 用	化 学 ・ 消 火 用	合成界面活性剤 (ℓ)	890		
		酸 素 呼 吸 器	2			水性膜泡消火 (ℓ)	17900		
		簡 易 呼 吸 器	2			油処理剤 (ℓ)	255		
		送 排 風 機	3			油処理剤 (kg)	8175		
		油圧ジャッキ (ポートパワー)	3			油吸着マット (kg)	1083		
		可 搬 ウ イ ン チ	6			オイルフェンス A 型 (m)	120		
		マット型空気ジャッキ	3			消防用ホース 5 0 ミリ	116		
		油圧スプレッダー (大型含む)	3			“ 6 5 ミリ	250		
		油圧切断機 (大型含む)	2			“ 7 5 ミリ			
		エ ン ジ ン カ ッ タ ー	7			“ 1 0 0 ミリ	5		
		ガ ス 溶 断 器	4			泡 ノ ズ ル 管 鎗	14		
		チ ェ ン ソ ー	3			ラインプロポーションナー	1		
		鉄 線 カ ッ タ ー	8			放水銃 (フォグガン)	2		
		空 気 鋸 (エアソー)	3			高 圧 噴 霧 銃	1		
		万 能 斧	24			大 量 送 水 ポ ン プ	1		
		削 岩 機	2						
		ハ ン マ ー ド リ ル	3			救 急 用	救 急 用	心 肺 蘇 生 訓 練 人 形	62
		救 命 索 発 射 銃	7					気 道 管 理 訓 練 人 形	3
		救 助 艇 (船外機付)	3					高 度 救 命 処 置 訓 練 人 形	3
		救 命 ボ ー ト	2					外 傷 模 型	2
潜水器具 (ウエットスーツ)	10	ス ク ー プ ス ト レ ッ チ ャ ー	12						
救 命 胴 衣	59	サ ブ ス ト レ ッ チ ャ ー	5						
救 命 浮 環	16	血 圧 計	7						
か ぎ 付 は し ご	3	血 中 酸 素 飽 和 度 測 定 器	8						
三 連 は し ご	5	心 電 計 (携 帯 型)	8						
空 気 式 救 助 マ ッ ト	2	傷 病 者 監 視 モ ニ タ ー	5						
サ バ イ バ ー ス リ ン グ	14	自 動 式 人 工 呼 吸 器	5						
可 燃 性 ガ ス 測 定 器	4	手 動 式 人 工 呼 吸 器	13						
有 毒 ガ ス 測 定 器	2	電 動 式 吸 引 器	10						
放 射 線 測 定 器	2	シ ョ ッ ク パ ン ツ	6						
放 射 線 防 護 服	2	自 動 式 心 臓 マ ッ サ ー ジ 器	2						
耐 電 衣	9	半 自 動 式 除 細 動 器	9						
防 毒 衣	9	輸 液 ポ ン プ	5						
耐 熱 服	10	紫 外 線 殺 菌 灯	3						
バ ス ッ ケ ト 型 担 架	3	ガ ス 滅 菌 器	3						
投 光 器	29	陰 圧 式 固 定 マ ッ ト	6						
携 帯 拡 声 器	19								
簡 易 起 重 機	2								

## (2) 消防水利の現況

平24.4.1現在

種別 地区名	消 火 栓			防 火 水 槽			
	適 合	適 合 外	小 計	有 蓋		無 蓋	
				40 t 以上	40 t 未満	40 t 以上	40 t 未満
戸 破	124	26	150	23			
三ヶ	84	26	110	20			
橋下条	39	13	52	15			
金山	29	18	47	26			1
大江	41	30	71	25			
黒河	39	11	50	16			
池多	10	9	19	10			
太閤山	46	14	60	3			
中太閤山	38	7	45	7			
南太閤山	37	1	38	9			
大門	35	19	54	8			
櫛田	47	38	85	15			
浅井	44	45	89	11			
水戸田	43	15	58	13	2		1
二口	50	24	74	7			
大島	94	103	197	45	10	1	
下村	19	15	34	26	2		
放生津	72	27	99	32	3		
新湊	76	38	114	39	2		
庄西	14	12	26	9	1		
塚原	19	31	50	32	6		
作道	40	46	86	58	21		
片口	35	5	40	35	4		
七美	9	5	14	30	8		
堀岡	43	5	48	30	3		
海老江	49	2	51	38	5		
本江	8	25	33	25	9		
合 計	1,184	610	1,794	607	76	1	2

# 統計編

# 1 火 災 統 計

## (1) 最近5年間の火災概要

(1. 1~12. 31)

区 分		年 別	平成					
			19年	20年	21年	22年	23年	
火 災 種 別	建 物 火 災 (件)		14	9	16	8(1)	9	
	林 野 火 災 (件)				1			
	車 両 火 災 (件)		3	3	3	6	3	
	船 舶 火 災 (件)				1			
	そ の 他 火 災 (件)		3	2	1	1	4	
	合 計 (件)		20	14	22	15	16	
焼 損 棟 数	全 焼 (棟)		5	5	3	1	1	
	半 焼 (棟)				3	1	1	
	部 分 焼 (棟)		4	3	10	5	4	
	ぼ や (棟)		5	5	2	3	4	
	合 計 (棟)		14	13	18	10	10	
建 物 焼 損	床 面 積 (㎡)		482.3	1,519.8	1,410.5	147	260	
	表 面 積 (㎡)		11	6.9	106.6	27	52	
林 野 焼 損 面 積 (a)					4			
そ の 他 焼 損 面 積 (a)			30				12.3	
死 者 (人)				2	2	1	2	
負 傷 者 (人)			1	3	9	5	2	
り 災 世 帯 (世帯)			5	9	14	5	4	
り 災 人 員 (人)			11	34	49	18	12	
損 害 額 (千円)			9,817	241,531	31,099	15,244	12,472	
出 火 率			2.1	1.5	2.3	1.6	1.7	
全 火 災 1 日 当 たり	出 火 件 数 (件)		0.06	0.04	0.06	0.04	0.04	
	損 害 額 (千円)		26.9	661.7	85.2	41.8	34.2	
	建 物 焼 損	床 面 積(㎡)		1.32	4.16	3.84	0.40	0.71
		表 面 積(㎡)		0.03	0.02	0.29	0.07	0.14
全 火 災 1 件 当 たり 損 害 額 (千円)			490.9	17,252.2	1,413.6	1,016.3	779.5	
建 物 火 災 1 件 当 たり	損 害 額 (千円)		654.1	26,771.2	1,874.2	1,785.4	1,182.3	
	建 物 焼 損	床 面 積(㎡)		34.5	168.9	87.6	18.4	28.9
		表 面 積(㎡)		0.8	0.8	6.7	3.4	5.8

※1 出火率とは、人口1万人当たりの出火件数をいう。

2 床面積とは、床と壁、壁と天井など立体的に燃えた場合の面積をいう。

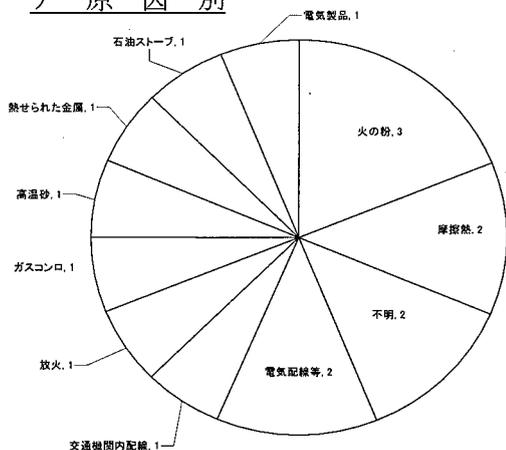
3 表面積とは、床だけ、壁だけ、天井だけなど平面的に燃えた場合の面積をいう。

4 出火件数の( )内は、爆発による件数をいう。

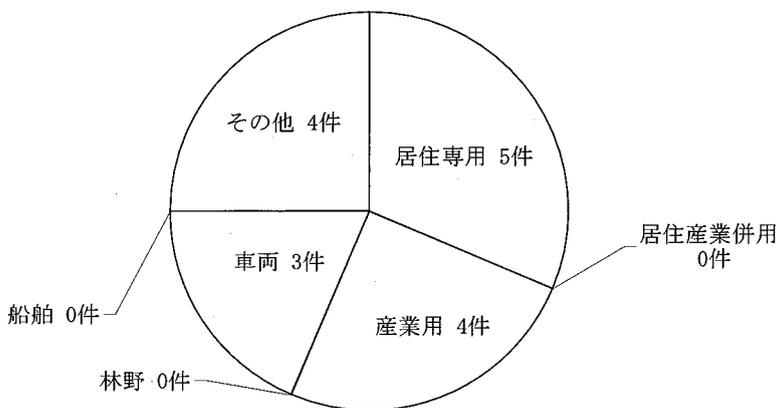
(2) 平成23年中の火災概要

(出火件数合計 16件)

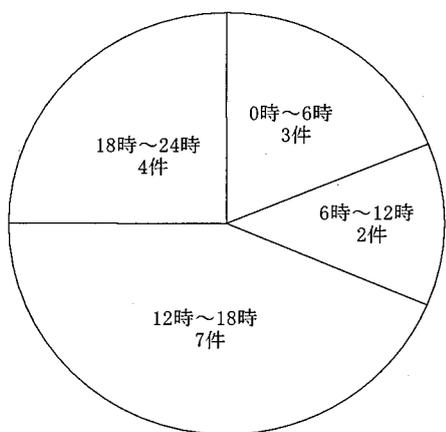
ア 原因別



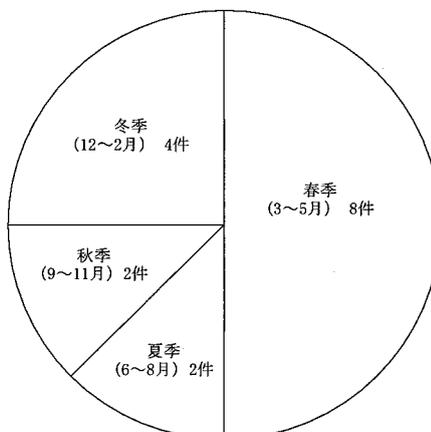
イ 用途別



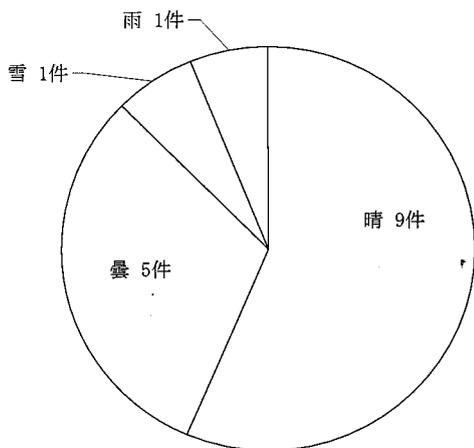
ウ 時間別



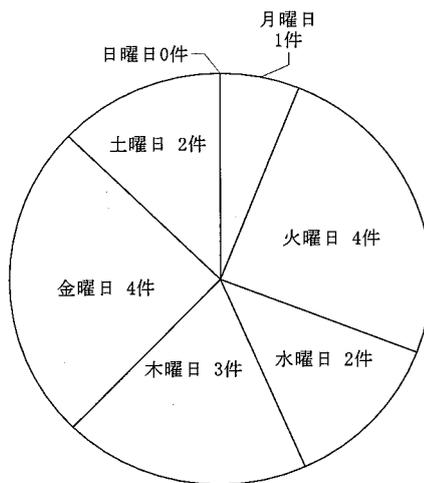
エ 季節別



オ 天候別



カ 曜日別



### (3) 出火原因別火災発生状況

平成23年 火災件数 16件

平23. 1. 1～12. 31

出火日	火災種別	出火原因 (発火源等)	出火概要
1月11日	車両	摩擦熱	ブレーキドラムで発生した熱により火花が発生しタイヤに着火したもの
1月13日	建物	不明	不明
1月25日	車両	放火(自損)	マッチで着衣に火を着け焼身自殺したもの。
3月 3日	車両	交通機関内配線	物損事故をおこしその後エンジン付近より出火したもの
3月15日	建物	屋内配線	経年劣化した屋内配線が熱を持ち溶断した電気痕が天井裏に着火延焼したもの
3月18日	建物	屋内配線	ショートした電気配線の火花が断熱材に着火したもの
3月28日	建物	不明	不明
4月 6日	その他	火の粉	草を焼却中に付近の枯れ草に燃え移り延焼拡大したもの
4月15日	その他	火の粉	敷地内の燃焼事象の火が解体建物の廃材に燃え移ったもの
4月26日	建物	ガスこんろ	天ぷらを揚げているのを忘れ天ぷら油が燃え上がったもの
5月 7日	建物	高温砂	高温砂が流出し異常表示灯盤及び制御盤の一部と電気配線を焼損したもの
6月10日	建物	熱せられた金属	溶接した高温の鉄板とトタンが直接木柱と接触し燃えたもの
7月15日	その他	火の粉	木の枝焼却の火の粉が角材に燃え移ったもの
9月15日	その他	摩擦熱	摩擦熱から木屑等に着火し集塵機及び定量機を焼失
10月22日	建物	石油ストーブ	給油中に飼い犬がベビーポンプに触れ飛散した灯油が畳にこぼれ着火延焼したもの
12月14日	建物	電気製品	ヘアードライヤーのコードが短絡し布団に着火したもの

(4) 火災による死傷者状況

出火日時 (平成23年)	死傷者の発生した場所				死傷者			死傷因	状況
	用途	構造	焼損程度	出火箇所	性別	年齢(歳)	程度		
1月13日 12時00分	専用住宅	木造	ぼや	居室	男	91	死亡	急性一酸化炭素中毒	不明
1月25日 16時00分	車両			運転席	男	55	死亡	焼死	車内で焼身自殺を図ったもの
5月7日 2時00分	工場	準耐	ぼや	工場内	男	51	中等症	火傷	高温の砂が、作業靴の中に入り火傷
12月14日 22時50分	共同住宅	鉄骨	部分焼	居室	男	24	軽症	火傷	

## 2 救 急 統 計

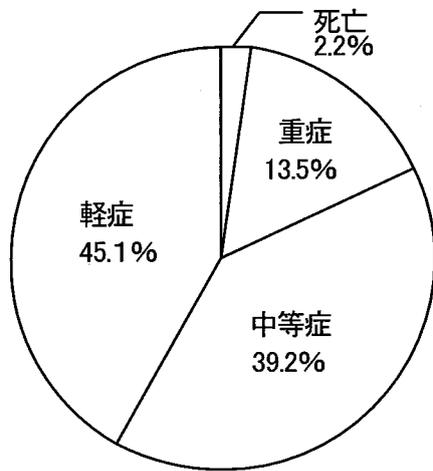
### (1) 最近5年間の救急概要

(1. 1~12. 31)

区 分		年 別	平成				
			19年	20年	21年	22年	23年
出 場 件 数			2,522	2,440	2,546	2,748	2,774
搬 送 人 員			2,406	2,324	2,400	2,633	2,596
不 搬 送 件 数			167	156	193	181	234
出 場 件 数 内 訳	火 災		16	6	22	11	12
	自 然 災 害				2		1
	水 難		6	7	5	5	6
	交 通		329	288	306	316	290
	労 働 災 害		21	33	33	42	41
	運 動 競 技		17	19	15	12	24
	一 般 負 傷		337	333	325	386	384
	加 害		11	11	6	6	11
	自 損 行 為		35	52	39	37	39
	急 病		1,455	1,425	1,526	1,616	1,648
そ の 他	転 院 搬 送		276	251	253	303	303
	医 師 搬 送		1				
	資 器 材 等 輸 送						
	そ の 他		18	15	14	14	15
合 計			2,522	2,440	2,546	2,748	2,774

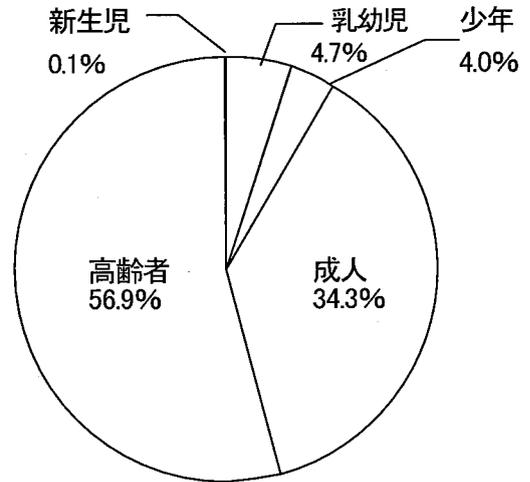
(2) 平成23年中の救急概要

ア 傷病程度別搬送状況



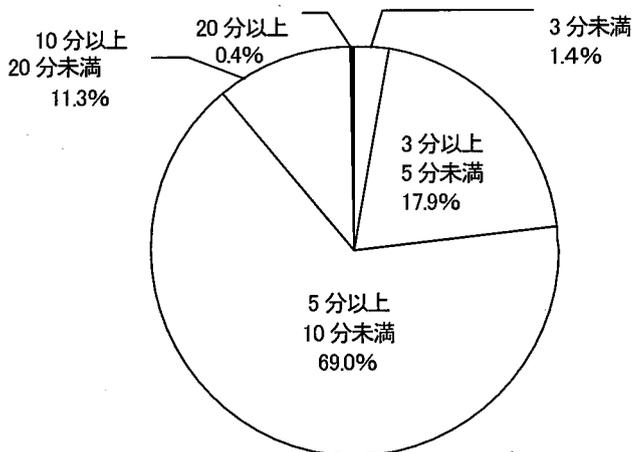
(注) 軽 症：入院を必要としないもの  
 中等症：入院を必要とするもので重症に至らないもの  
 重 症：3週間以上の入院を必要とするもの  
 死 亡：医療機関で死亡が確認されたもの

イ 年齢別区分搬送状況



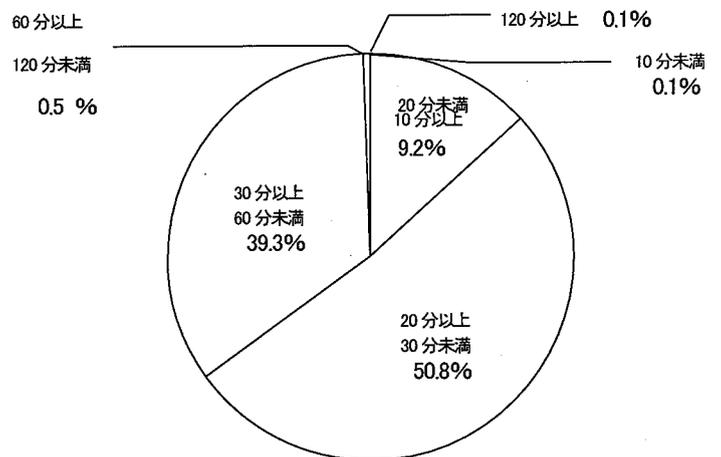
(注) 新生児：生後28日未満の者  
 乳幼児：生後28日以上満7歳未満の者  
 少年：満7歳以上満18歳未満の者  
 成人：満18歳以上満65歳未満の者  
 高齢者：満65歳以上の者

ウ 現場到着所要時間(分)



(注) 覚知～現場到着  
 最長現場到着時間 30.0分  
 現場到着平均所要時間 6.7分

エ 医療機関収容所要時間(分)



(注) 覚知～現場～医療機関収容  
 最長収容時間 121.0分  
 収容平均所要時間 28.5分

## (3) 医療機関別搬送人員状況

平23. 1. 1~12. 31

事故種別 医療機関		急病		交通		一般負傷		その他		計		
		うち 管外										
救急 告示 機 関 の 関 連	国立	72	72	4	4	9	9	25	25	110	110	
	公立	822	204	195	31	223	39	194	104	1434	378	
	公的	341	341	45	45	60	59	156	155	602	600	
	私 的	病院	273	6	70		68		20	8	431	14
		診療所	1								1	
	小計	1509	623	314	80	360	107	395	292	2578	1102	
そ の 他 機 関 の 関 連	国立											
	公立											
	公的											
	私 的	病院	4	3					2	1	6	4
		診療所	9	1			1		2	2	12	3
小計	13	4			1		4	3	18	7		
合 計	国立	72	72	4	4	9	9	25	25	110	110	
	公立	822	204	195	31	223	39	194	104	1434	378	
	公的	341	341	45	45	60	59	156	155	602	600	
	私 的	病院	277	9	70		68		22	9	437	18
		診療所	10	1			1		2	2	13	3
合計	1522	627	314	80	361	107	399	295	2596	1109		

(4) 救急隊員の行った応急処置状況

平23. 1. 1~12. 31

内容 事故種別	対象 人員 (人)	処 置 総 数 (回)	人 工 呼 吸	固 定	止 血	心 臓 マ ッ サ ー ジ	心 肺 蘇 生	酸 素 吸 入	気 道 確 保				
									※ 1	※ 2	※ 3	※ 4	
急 病	1519	6182	12	5	7		57	553	154	7	3		
交 通	303	988		136	19		2	19	5		1	1	
一 般 負 傷	358	1172		50	36		18	35	24	1	11	1	
そ の 他	398	1523	2	29	16		8	168	24	2			
計	2578	9865	14	220	78		85	775	207	10	15	2	

内容 事故種別	保 温	被 覆	在宅療法継続			シ ョ ッ ク パ ン ツ	除 細 動	輸 液	薬 剤 投 与	そ の 他 の 処 置	血 圧 測 定	聴 診 器	血 中 酸 素	心 電 図	
			※ A	※ B	※ C										
急 病	593	7	21	1	8	12		6	1	1	1011	1403	193	1452	706
交 通	58	46							1		76	279	40	289	18
一 般 負 傷	109	64	2		2			1	1		110	321	30	329	42
そ の 他	134	26	1			1					177	381	49	384	124
計	894	143	24	1	10	13		7	3	1	1374	2384	312	2454	890

※1 経鼻エアウェイ使用

※2 咽頭鏡・鉗子等による異物除去

※3 ラリングアルマスク等使用

※4 気管挿管処置

※A 点滴処置が施されているもの

※B 気管瘻・人工肛門等外瘻処置が施されているもの

※C ※A・B以外の処置が施されているもの

### 3 応急手当普及啓発

#### (1) 最近5年間の救命講習受講者数

種別	年度					合計
	平成 19	20	21	22	23	
上級救命講習	33	42	37	44	25	181
普通救命講習	1,704	1,758	1,327	1,292	1,421	7,502
その他救命講習	1,789	2,843	2,541	2,012	1,967	11,152
普及員救命講習			2	13	6	21
合計	3,526	4,643	3,907	3,361	3,419	18,856

#### (2) 対象者別受講状況

平7. 8. 1～平23. 3. 31

対象者		一般市民	事業所	学校	消防団 婦防クラブ	合計
上級救命講習	回数	4	9	22	2	37
	受講者	69	130	302	30	531
普通救命講習	回数	297	323	202	52	874
	受講者	5,599	6,004	4,783	777	17,163
その他救命講習	回数	408	157	115	8	688
	受講者	15,670	4,647	10,365	277	30,959
普及員救命講習	回数		5		2	7
	受講者		39		19	58
合計	回	709	494	339	64	1,606
	人	21,338	10,820	15,450	1,103	48,711

※ 普及員は3年毎の更新が必要であり、現在認定資格者は29名である。

#### (3) 修了証交付状況

普通救命講習修了証 17,163 人

上級救命講習修了証 531 人

## 4 救 助 統 計

### (1) 最近5年間の救助概要

1. 1~12. 31

区 分		年 別				
		平成19年	20年	21年	22年	23年
救助出動件数		62	44	60	52	53
事 故 種 別	火 災	13	5	17	8	9
	交 通 事 故	33	23	23	20	24
	水 難 事 故	5	6	8	8	5
	自 然 災 害	1			1	3
	機械による事故	3	2	3	3	2
	建物等による事故	1			1	
	ガス及び酸欠事故		1		1	
	破 裂 事 故					
	そ の 他	6	7	9	10	10
出 動	車 両	138	207	240	234	229
	人 員	469	917	918	1,025	856
救助活動件数		19	17	17	19	10
活 動	車 両	62	39	39	41	23
	人 員	189	133	164	160	89
救 助 人 員		22	18	17	19	10
被 救 助 者	生 存	19	10	12	15	8
	死 亡	3	8	5	4	2

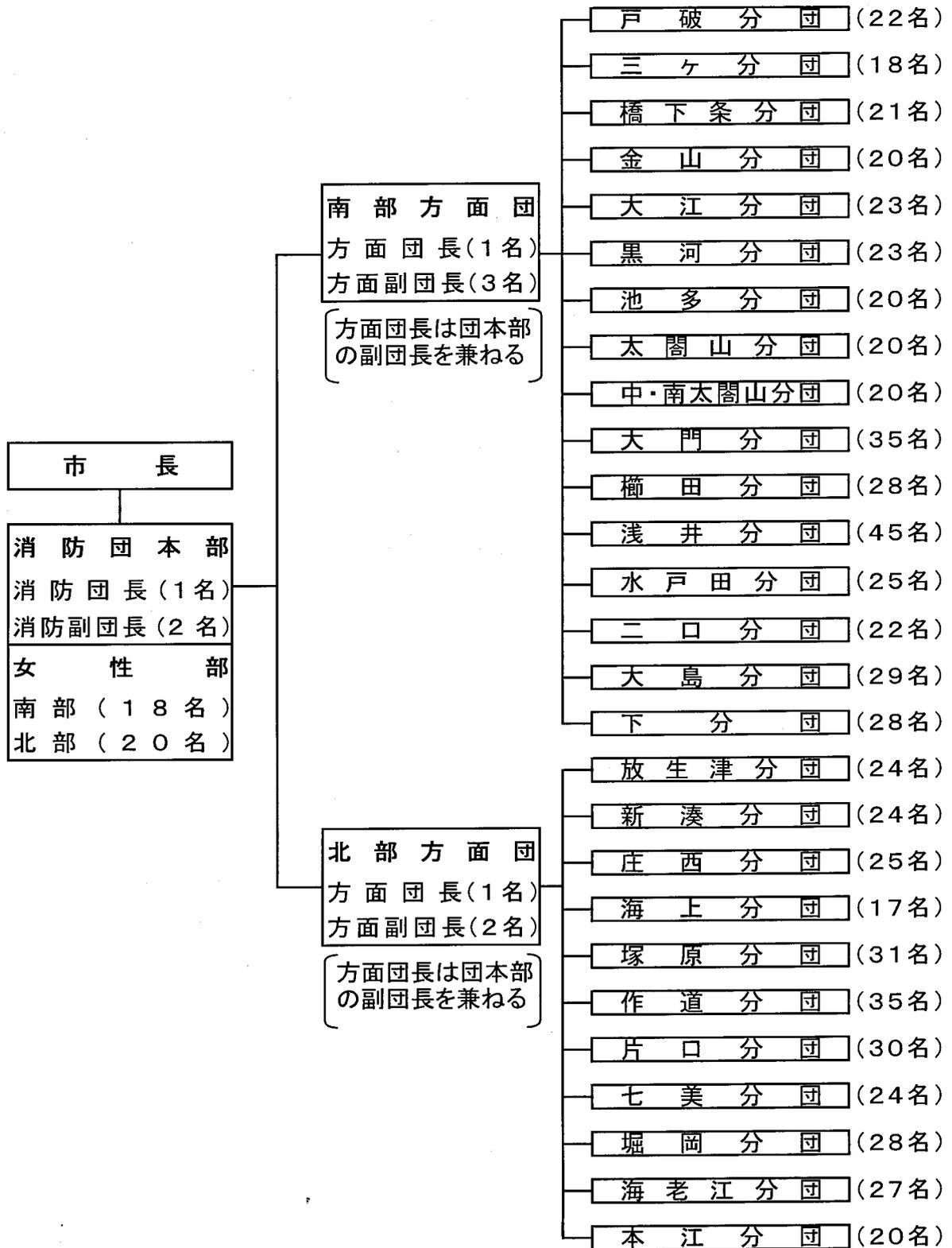
### (2) 事故種別救助活動状況

平23. 1. 1~12. 31

事故種別	活動内容	出 動 件 数	活 動 件 数	救助人員			程 度 別 人 員				
				男	女	計	軽 症	中 等 症	重 症	死 亡	け が 無
火 災		9									
交 通 事 故		24	4	3	1	4	2	1	1		
水 難 事 故		5	3	2	1	3				2	1
自 然 災 害		3	1	1		1					1
機 械 に よ る 事 故		2									
建 物 等 に よ る 事 故											
ガ ス 及 び 酸 欠 事 故											
破 裂 事 故											
そ の 他		10	2	2		2		1	1		
合 計		53	10	8	2	10	2	2	2	2	2

# 消防団編

# 1 消 防 団 組 織 図



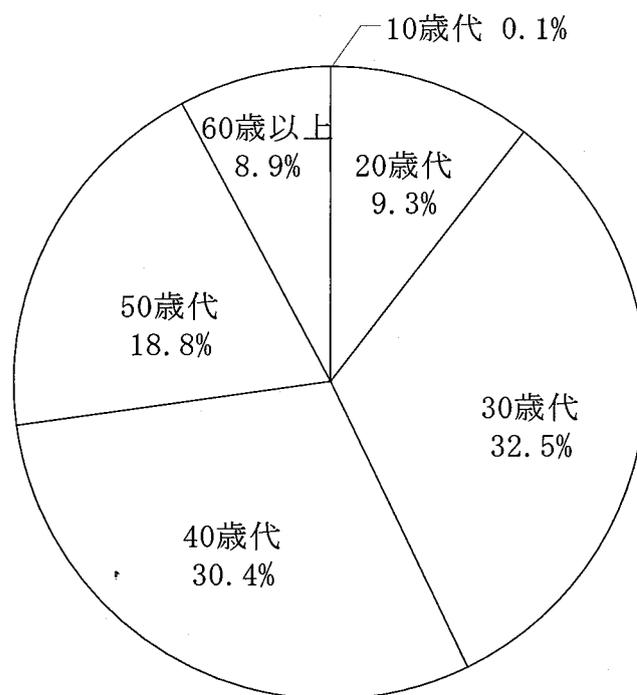
平24.4.1現在 実員合計 730人  
 条例定員 757人

## 2 階級別年齢状況

平24.4.1現在

階級 年 齢	団 長	副団長	分団長	副 分団長	部 長	班 長	団 員	合 計
20歳未満							1	1
20歳以上～25歳未満							18	18
25歳～30歳							50	50
30歳～35歳						3	116	119
35歳～40歳					2	18	98	118
40歳～45歳					1	34	87	122
45歳～50歳				2	8	36	54	100
50歳～55歳				5	18	32	28	83
55歳～60歳		1	5	8	14	13	13	54
60歳以上	1	6	22	12	14	7	3	65
合 計	1	7	27	27	57	143	468	730
平 均 年 齢	69.0	65.1	62.5	57.5	54.2	47.0	37.4	42.5

### 年 齢 構 成



団員数 730人  
平均年齢 42.5歳

### 3 報酬・手当状況

平24.4.1現在

区分 手当	支給単位	階級別支給金額(円)						
		団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
職務報酬	年額	88,000	84,000	52,500	43,000	31,000	25,500	21,500
費用弁償	1回	1人当たり 1,700						
機関報酬	年額	機関員1人当り 大型 6,000(各分団5人)					小型 8,000	

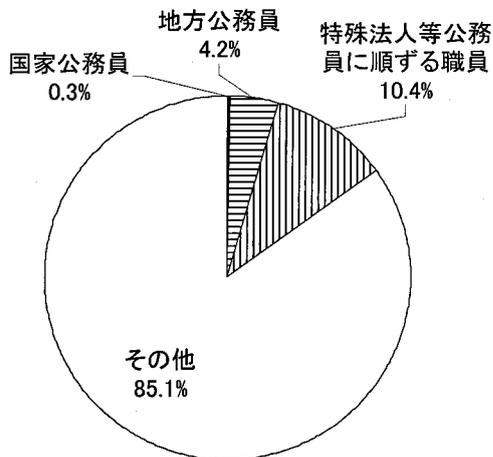
### 4 在職年数状況

平24.4.1現在

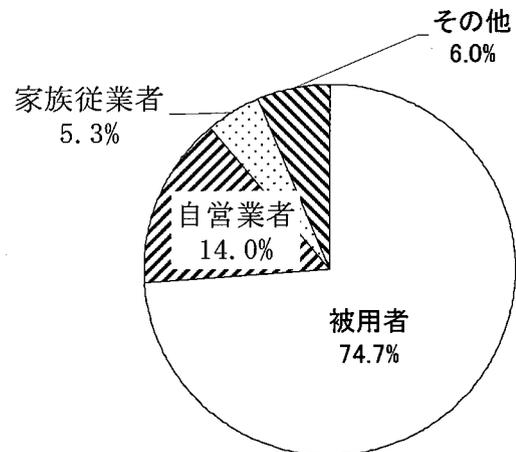
5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上	合計
192	136	127	84	70	58	63	730

### 5 消防団員の職業構成及び就業形態別の状況

#### (1) 消防団員の職業構成



#### (2) 就業形態別の状況



■ 国家公務員	2人
▨ 地方公務員	31人
▩ 特殊法人等公務員に順ずる職員	76人
▧ その他	621人
計730人	

□・被用者	545人
▨・自営業者	102人
▩・家族従業者	39人
▧・その他	44人
計730人	

# 自主防災組織編

## 1 射水市危険物安全協会の現況

(1) 会 員 数 275 事業所 平24.4.1現在

(2) 活 動 概 要

平23.4.1~平24.3.31現在

活 動 内 容	回 数	参 加 延 人 員
総 会 ・ 役 員 会	2	106
消 火 技 術 訓 練	1	95
防 災 講 演 会	1	79
研 修 会	1	35
広 報 活 動 ・ そ の 他	4	4
合 計	9	319

## 2 防火推進員会の現況

(1) 会 員 数 平24.4.1現在

名 称	校 下 数	人 員
新湊校下防火推進員連絡協議会	1	38

(2) 活 動 概 要

平23.4.1~平24.3.31

活 動 内 容	回 数	参 加 延 人 員
総 会 ・ 役 員 会 ・ 理 事 会	9	162
防 火 パ レ ード ・ 広 報 宣 伝	4	64
住 宅 防 火 診 断	1	2
特 別 警 戒	1	6
出 初 め 式	1	20
街 頭 消 火 器 点 検		
火 災 出 動		
消 火 訓 練 ・ 研 修 等	2	21
合 計	18	275

### 3 私設消防団等の現況

組織数

30組織

団員数

518人

平24.4.1現在

地 区	名 称	団 員 数
作 道 地 区	作 道 私設消防団	22
	久々湊 "	25
	野 村 "	20
	津幡江 "	8
	今 井 "	20
	殿 村 "	15
	西三ヶ "	20
	新生町 "	17
	沖 "	10
塚 原 地 区	寺塚原 私設消防団	9
	沖塚原 "	15
	川口防災隊	14
片 口 地 区	片口久々江地区自主防災会	17
大 門 地 区	枇杷首 私設消防団	14
浅 井 地 区	土 合 自衛消防隊	27
	広 上 "	12
櫛 田 地 区	布目沢 私設消防隊	10
	荒 町 自衛消防隊	14
水 戸 田 地 区	水 戸 田 "	10
大 島 地 区	今開発 私設消防団	17
	新開発 "	10
	赤 井 "	18
	小 林 "	18
	北高木 "	13
	八 塚 "	16
	小 島 "	27
	中 野 "	28
	若 杉 "	34
	三島野 "	16
	新 町 "	22
合 計	30組織	518

## 4 消 防 ク ラ ブ の 現 況

### (1) 幼年消防クラブ

クラブ数 32

クラブ員数 791人

平24. 4. 1現在

名 称	結 成 日	名 称	結 成 日
本江幼稚園 幼年消防クラブ	S60. 7. 10	下村保育園 幼年消防クラブ	H 7. 5. 26
新湊作道保育園 //	S60. 7. 17	小杉西部保育園 //	H 7. 5. 31
片口保育園 //	S60. 7. 24	小杉東部保育園 //	H 7. 6. 8
塚原保育園 //	S60. 8. 1	大島南部保育園 //	H 7. 6. 22
海老江保育園 //	S60. 9. 10	金山保育園 //	H 7. 6. 27
西部保育園 //	S60. 9. 12	杉の子保育園 //	H 8. 6. 7
七美幼稚園 //	S62. 1. 27	千成保育園 //	H 8. 6. 12
池多保育園 //	S63. 6. 5	太閤山保育園 //	H 8. 6. 14
大江保育園 //	S63. 6. 18	黒河保育園 //	H 8. 6. 19
あおい幼稚園 //	H 1. 5. 17	あいあい保育園 //	H 8. 7. 4
第2あおい幼稚園 //	H 1. 5. 17	大門きらら保育園 //	H12. 6. 28
第3あおい幼稚園 //	H 1. 5. 17	堀岡保育園 //	H15. 8. 7
新湊中部保育園 //	H 3. 11. 19	大島つばさ保育園 //	H16. 4. 1
放生津保育園 //	H 3. 11. 20	大門わかば幼稚園 //	H18. 4. 1
新湊保育園 //	H 3. 11. 26	水戸田保育園 //	H20. 4. 1
八幡保育園 //	H 3. 12. 3	射水おおぞら保育園 //	H21. 4. 1

### (2) 少年消防クラブ

クラブ数 15

クラブ員数 1,937人

平24. 4. 1現在

名 称	結 成 日	名 称	結 成 日
金山小学校少年消防クラブ	S58. 3. 14	東明小学校少年消防クラブ	S59. 6. 26
中太閤山小学校 //	S58. 10. 17	片口小学校 //	S60. 7. 15
小杉小学校 //	S59. 5. 8	作道小学校 //	S60. 9. 19
歌の森小学校 //	S59. 5. 8	塚原小学校 //	S60. 9. 30
太閤山小学校 //	S59. 11. 1	堀岡小学校 //	S60. 10. 23
大門小学校 //	H18. 4. 1	新湊小学校 //	S60. 11. 7
大島小学校 //	S44. 12. 15	放生津小学校 //	S60. 11. 25
下村小学校 //	S59. 5. 11		



**消防年報 平成23年版**

編集日 平成24年6月  
編 集 射水市消防本部  
          防災課 通信指令係  
住 所 富山県射水市橋下条1522  
      〒 939-0332  
電 話 0766-56-0119  
FAX 0766-56-9542  
メー ル fire@city.imizu.lg.jp